
ボクのトモダチ

ケモ太

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ボクのトモダチ

【Nコード】

N8990Z

【作者名】

ケモ太

【あらすじ】

少年の記憶を取り戻すため、ソニック達と共に冒険するストーリー

登場人物

登場人物

【カイト】

種別 人間

この小説の主人公

元気一杯な少年だが恐がりである

運動能力や奇妙な文字が読めるが以前の記憶がないため何故かは分からない

特技 歌を歌うこと

【ソニック・ザ・ヘッジホッグ】

種別 ハリネズミ

曲がったことが大嫌いな青いハリネズミ

超音速で走ることができるが、水が苦手で泳げない

特技 超音速で走ること

【マイルス” テイルス” パウアー】

種別 キツネ

心優しい子ギツネ

機械いじりが得意で色んな道具をつくってソニックをサポートしている

尻尾が二本あり、飛ぶことができる

特技 機械いじり

【ナックルズ・ザ・エキドゥナ】

種別 ハリモグラ

豪快パワフルなハリモグラ

ソニックのライバルでもあり、ケンカ仲間でもある

不思議な力を持つ「マスターエメラルド」の守護者であり、トレジャーハンターでもある

特技 パンチ、穴を掘る

【Dr. エッグマン】

種別 人間

IQ300の頭脳をもつ悪の天才科学者（自称）

世界征服のしようとしているが、いつもソニックに邪魔される

特技 ロボット開発

【ネオン】

種別 人間

数々の星を壊して楽しんでいるメビラス星の王様
ソニックたちの星を狙っている

特技 ????

【Dr・ライカ】

人を改造して能力を高めることができるメビラス星の博士

特技 人間改造

プロローグ

「Dr・ライカよ、次の星はなぜ簡単には破壊できんだ？」

一人の男が怒った様子で白衣を着た老人に問いかける

「他の星と同じ様に”メガトンビーム砲”を使えばよいではないか。あれで星を壊す快感がたまらんに…なぜ今回は駄目なのだ？」

「はい、ネオン様…あの星には不思議な力を持った宝石があるので…その宝石は七つに別れていまして、全ての宝石の力を合わせる…と、メガトンビーム砲の10倍以上の破壊力を誇ります！」

「ふむ…成る程な…つまり、それらを手にいれてから壊そうと言うのだな？」

「さすがネオン様、その通りでございます。そして今からこの少年を改造し、あの星に送ります。そして、宝石を集めさせ、少年を転送してからあの星を壊そうという考えでございます」

老人は手術台の様なところで仰向けに寝ている少年を横目で見た。身長は大体150前後くらいある。青色の髪をしていて、右の頬に小さなホクロがある。

少年は起きる気配は無く、静かに寝ている。話を聞いてネオンは不気味に笑った。

「素晴らしい考えではないか、すぐに取りかかれ！回収するまでは

違う星でも壊して待ってしよう。フッフ…楽しみだ…実に楽しみだ！では頼んだぞ」

そう言うとネオンは立ち去っていった。

Dr・ライカはネオンが部屋から出るのを確認すると、大きく溜め息をついた。

「もう嫌だ…あんな王のためにいくつもの星を…いくつもの命を消さなくてはならないなんて…！何としても今回で終らせねば…」

Dr・ライカは眠っている少年に近づき両手をかざした。その両手は眩しく光った。

「君が…私の最後の希望だ…！」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8990z/>

ボクのトモダチ

2011年12月28日06時49分発行